

保護司会だより

回覧

黒松

第76号

令和5年7月5日発行
柏崎刈羽地区保護司会
TEL(0257)23-8615
柏崎市豊町3-59
総合福祉センター内

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

虫と天の川の共演（柏崎市鶏川） 撮影／保護司 佐藤俊男



柏崎刈羽地区保護司会会長

横田 良英

会長就任に
あたって

地域の皆様には日頃より「社会を明るくする運動」・「愛の協力募金活動」にご理解をいただき、ご協力ご支援に心より感謝申し上げます。

保護司の使命は犯罪や非行に陥った人たちの更生支援と犯罪防止活動です。しかし、こうした活動は保護司会だけでなし得ることはありません。行政、地域住民、経済界等多くの方々の支援が必要です。

犯罪は減少傾向にあるとはいえ薬物事犯をはじめとして再犯率は依然として高い水準にあります。再び過ちを犯さない環境整備に努めると共に地域の安全安心に皆様と取り組んでまいりたいと思っております。

柏崎刈羽保護司会では社会福祉センター内に更生保護サポートセンターを設置し、犯罪や非行の防止活動への支援、関係団体との連携など更生保護活動の拠点としています。お気軽にお立ち寄りください。

今後も「社会を明るくする運動」など啓発活動や犯罪・非行のない地域社会を目指し努力していきたいと思っております。更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

「愛の協力会員」募集のお願い

更生保護法人 新潟県保護観察協会

理事長 花角 英世

7月に入りましたら、各町内会長さんを通じて会員募集のお願いに参りたいと考えています。ご協力をよろしくお願い致します。この会員募集についてのご照会は左記宛にお願い致します。

柏崎刈羽地区保護司会会長 横田 良英
☎ 0257-23-8615 (保護司会事務局)



令和5年度「社会を明るくする運動」 作文コンテスト実施要綱 (抜粋)

◎主催

「社会を明るくする運動」

「犯罪や非行を防止し、立ち直

りを支える地域のチカラ」

新潟県推進委員会

法務省・新潟保護観察所

◎応募規定

(1) 応募資格

小学生及び中学生

(2) テーマ

「社会を明るくする運動」の

趣旨を踏まえ、日常の家庭生

活、学校生活の中で体験したこ

とをもとに、犯罪・非行のない

地域づくりや犯罪や非行をした

人の立ち直りについて考えたこ

と、感じたことを題材としたも

のとします。

(3) 原稿の枚数

400字詰め原稿用紙3〜5枚

程度

(4) 応募先、締切り
「社会を明るくする運動」



柏崎・刈羽地区保護司会事務局

柏崎市豊町3-59

柏崎市総合福祉センター内

(☎ 23-8615)

締切り 令和5年9月8日

(金)

◎表彰

柏崎市および新潟県より、それぞれ表彰を行います。